

PCフォーラム

JA 水郷つくばパソコン研究会会報

2024年9月号

<https://dappe.com>

[mail:dappepc@gmail.com](mailto:dappepc@gmail.com)



担当部署：JA水郷つくば営農部

営農企画課

土浦市田中1-1-4

電話 029-823-7001

特集「オフィスソフト」について

皆様、パソコンによる書類等作成に当っては、何のソフトを使われていますか。

パソコンのオフィスソフト(オフィススイートなんて呼ばれ方もあります)は、私用、仕事等にMicrosoft Officeを使われている方が大半を占めていると思います。

そのMicrosoft Officeには様々な種類があるのがご存じでしょうか。

そこで今回は、Microsoft Officeの種類(エディション)などを法人向けを除いて一般向けについて下記しました。

◎ Microsoft Office Personal 2021

ライセンス 永続(買い切り)

利用できる

アプリ Word、Excel、Outlook

ユーザー数 1人(1人あたりPC2台まで)

価格 37,700円

永続ライセンス版(買い切り版)のOfficeです。

一度購入すれば追加費用は生じずに使い続けられます。ただし、更新プログラムなどのサポート期間が発売から約5年までなので、安全に利用する場合は次期バージョンのOfficeに買い替える必要があります。

また、購入する形式として、PCに最初からインストールされているプリインストール版、プロダクトキーが記載されているカードなどを購入してライセンス認証

するパッケージ版、メールなどインターネット経由でプロダクトキーを受け取るオンラインコード版などもあります。ちなみにプリインストール版は購入したPC1台のみ利用可能で、最近では購入後のセットアップ時に自分でOfficeをダウンロードして、インストールする場合があります。

Officeで文章作成、表計算、メールを利用する場合なら、こちらが良いでしょう。

◎ Microsoft Home & Business 2021

ライセンス 永続(買い切り)

利用できる

アプリ Word、Excel、PowerPoint、Outlook、OneNote

ユーザー数 1人(1人あたりPC2台まで)

価格 43,980円

Microsoft Office Personal 2021と基本的には同じですが、利用できるアプリケーションにPowerPointとOneNoteが追加されます。

Officeでスライド作成、メモも利用する場合なら、こちらが良いでしょう。

◎ Microsoft 365 Personal

ライセンス サブスクリプション

利用できる

アプリ Word、Excel、PowerPoint、Outlook、OneNote、Access、

Publisher、Microsoft Defender、

OneDrive、Microsoft エディター、Clipchamp など

ユーザー数 1人(1人あたり5台のデバイスを同時使用可)

価格 月額払:1,490円 年額払:14,900円
サブスクリプション版のOfficeです。

費用は月払い又は年払いで費用は常に発生しますが、最新版を使い続けられます。

利用できるアプリケーションやサービスも豊富です。また、OneDriveの利用できるクラウドストレージの容量が1TBになるといったような各種の無料版アプリケーション・サービスで制限された機能が拡張されたものを利用できます。

また、購入する形式として、サブスクリプションで月払いか年払い以外に、利用期間が12カ月間のパッケージ版やオンラインコード版もあります。

Officeを使いたい、Officeを含めいろいろな機能を利用する、利用者が1人の場合なら、こちらが良いでしょう。

◎ Microsoft 365 Family

ライセンス サブスクリプション
利用できる

アプリ Word、Excel、PowerPoint、Outlook、
OneNote、Access、
Publisher、Microsoft Defender、

OneDrive、Microsoft エディター、Clipchamp など

ユーザー数 6人(1人あたり5台のデバイスを同時使用可)

価格 月額払:2,100円 年額払:21,000円
サブスクリプション版のOfficeです。

Microsoft 365 Personalと基本的に同じですが、購入した本人と家族5名、計6人で利用できるため、家族複数人で利用することができるのが大きな違いです。

Microsoft 365を家族も使いたい場合はこちらが良いでしょう。

◎ Microsoft 365 for the web

これまでは有料で使用する物を紹介しましたが、Microsoft 365 for the web は Web ブラウザから無料で使用することができます。ただし、

- ・インターネットに接続していないと使用できない
- ・一部の機能に制限がある
- ・商用利用権がない

など有料のOffice比べると制限があり、機能や使い勝手は1歩及ばないでしょう。

しかし、Word、Excel、PowerPoint、Outlookなど基本的な物は使用することができ、その他にも様々なアプリケーションや機能が利用できるのも積極的に活用するのもおすすめです。

◎また、Microsoft 365 for the web以外にも無料で利用できるオフィスソフトはあります。Googleが提供するGoogleドキュメント、Googleスプレッドシート、Googleスライドなどのサービスや、Apache OpenOfficeやLibreOfficeなどといったものもあります。互換性などの問題を気にしない、対処や解決ができるなら、Microsoft以外の選択肢もごさいます。

以上が、Microsoft Officeほかの概要ですが、ご利用PCの最適ソフト導入の参考になれば幸いです。

今月号の記事は飯野さんでした。

盆前にはオリンピックを楽しんでいた中で地震騒ぎでしたが、いよいよ地震に対しての備えが必要かと感じられます。(みやざき)



QRコードは4月からの年間予定です
ご確認ください。

9月

9/03 WEB

9/10 定例会 写真講座

9/17 WEB

9/24 定例会、PCフォーラム発行など

10月

10/01 WEB

10/08 研修会・・・撮影会

10/15 WEB

10/22 定例会

10/29 定例会、PCフォーラム発行

※WEB 定例会は LINE グループでの開催です。